

開講時期	1年次通期	開講区分	日本語コース（午後）
科目名称	商業簿記Ⅰ・商業簿記Ⅰ演習		
担当講師	勝又 洋	補助講師	-
開講曜日	月	時限	1・2・3
単位数	8・2	週時間（45分）	5
取得を目指す資格	必須	全経簿記能力検定3級	
	推奨	日商簿記検定3級	
授業概要・到達度目標	<p>簿記とは事業活動によって発生するお金や物の流れを、一定のルールに基づき帳簿に記録・整理する技術です。</p> <p>そのため、企業の規模の大小や業種を問わず、会社は簿記の知識を持った高い経理能力のある人材を必要としています。</p> <p>本講義では、簿記の基礎を理解し、全経簿記3級の合格を必須とし、就職必須資格である日商簿記3級に合格することを目指します。</p>		
授業計画	4月	簿記の意味・目的、取引と勘定記入、仕訳と転記	
	5月	商品売買、現金預金、債券・債務、帳簿等	
	6月	決算手続き、伝票、株式の発行、税金	
	7月	全経3級の問題演習・検定対策	
	8月	夏休み	
	9月	決算問題対策(財務諸表及び精算表)	
	10月	日商3級の問題演習・検定対策	
	11月	日商3級の問題演習・検定対策	
	12月	全経2級商業簿記講義（期中取引関係）	
	1月	全経2級商業簿記講義（決算関係）	
	2月	日商簿記検定3級(不合格だった方)	
	3月	春休み	
使用するテキスト	【TAC】よくわかる簿記シリーズ 日商簿記3級 合格テキスト		
	【TAC】よくわかる簿記シリーズ 日商簿記3級 合格トレーニング		
成績評価	期末試験・検定試験の結果、出席率、授業態度から総合的に評価		
講師からのメッセージ	<p>1年次では、簿記の基礎をしっかり身につけることが重要です。</p> <p>この学習が、就職のための必要な基礎となるだけでなく、より高いレベルの学習をするために必要となります。</p> <p>言われたことだけやるのではなく、自主性をもって、積極的に学ぶことを期待します。</p>		